日本キリスト教文学会　2023 年度 第 52 回全国大会

総主題： キリスト教と日本文学との交渉――二律相反から二律相関へ――

と　き：2023 年 5 月 20 日(土)･21 日(日)
ところ：ノートルダム清心女子大学
〒700-0013 岡山県岡山市北区伊福町 2-16-9

大会進行役　ノートルダム清心女子大学教授　山根　知子
広島女学院大学教授　足立　直子

【第　一　日】　5 月 20 日（土）(13:30 ～ 20:00) 中央棟 8 階 第 1 会議室

役　　員　　会 (11:00 ～ 13:00)　中央棟 10 階 第 2 会議室
受　　付 (12:45 ～　　)

Ⅰ　開　会　の　挨　拶 (13:30 ～　)　　日本キリスト教文学会 会 長　森本　真一

Ⅱ　挨　　拶　　ノートルダム清心女子大学　山根　道公

Ⅲ　研　究　発　表 (13:45 ～ 15:25)

遠藤周作と宗教多元論　　二松学舎大学教授　本多　峰子
司会　九州女子大学教授　古浦　修子

P.B.シェリーの Epipsychidion と“The Triumph of Life”におけるキリスト教的要素
阪南大学教授　白石　治恵
司会　徳島大学教授　田久保　浩

高慢について:Everything That Rises Must Converge (1961) に見るオコナーの人間凝視
福島県立医科大学名誉教授　亀田　政則
司会　首都大学東京名誉教授　野口　肇

Ⅳ シ ン ポ ジ ウ ム (15:40 ～ 18:00)　キリスト教と日本文学との交渉――二律相反から二律相関へ――
パネリスト　関西学院大学名誉教授　細川　正義
パネリスト　京都外国語大学教授　長濱　拓磨
パネリスト　ノートルダム清心女子大学教授　山根　道公
司会　活水女子大学名誉教授　奥野　政元

Ⅴ 懇　親　会 (18:30 ～ 20:00)　会場：中央棟 8 階 第 1 会議室

【第　二　日】　5 月 21 日（日）(10:00 ～ 15:20) 中央棟 8 階 第 1 会議室

Ⅵ 研　究　発　表 (10:00 ～ 11:40)

「奉教人の死」論―芥川龍之介のキリシタン史料解釈を通して―　　上智大学キリスト教文化研究所所員　香川　雅子
司会　仁川大学名誉教授　曺　紗玉

「聖女」の祈り――福永武彦「深淵」論　　聖徳大学准教授　近藤　圭一
司会　名桜大学教授　小嶋　洋輔

三浦綾子文学と戦争――戦争の描かれ方の変遷を中心として　　日本大学教授　竹林　一志
司会　活水女子大学名誉教授　上出　恵子

Ⅶ 総　会 (11:50 ～ 12:40)

◆ 昼　食 ◆　(役員会　中央棟 10 階 第 2 会議室)

Ⅷ 講　演 (13:40 ～ 15:10)

「キリスト教と文学」研究、そして、キリスト教文学研究　　フェリス女学院大学名誉教授　宮坂　覺
司会　桜美林大学教授　勝呂　奏

Ⅸ 閉　会　の　挨　拶 (15:15～ 15:20)　　日本キリスト教文学会　副会長　細川　正義

主　催　日本キリスト教文学会 (URL:http://nihonchristkyobungakkai.web.fc2.com/)

聴　講　無　料

事務局　〒590-0496　大阪府泉南郡熊取町朝代台 1 番 1 号大阪体育大学吉川望研究室内
Email yoshikawa@ouhs.ac.jp